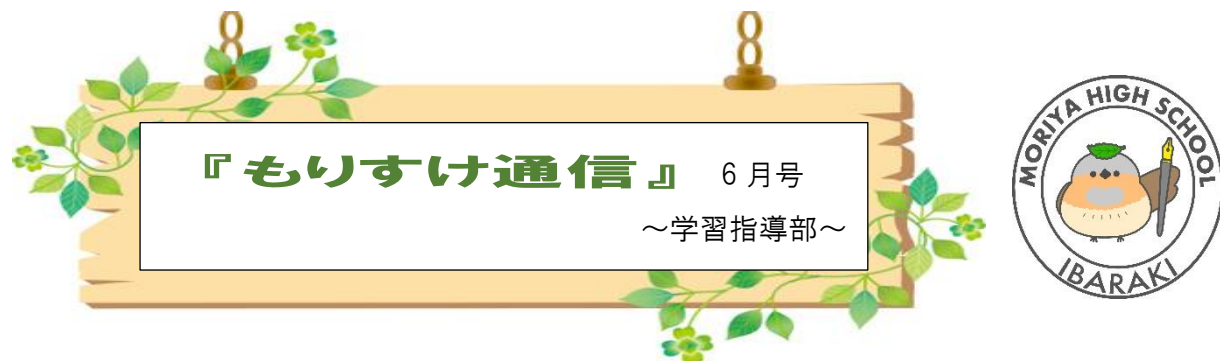




先月から本校で2名の卒業生が教育実習を行っています。忙しい中、インタビューに答えてくれたので、紹介したいと思います。

野川 真さん：法政大学キャリアデザイン学部キャリアデザイン学科

★高校時代はどんな学校生活を送っていましたか？

剣道部のキャプテンをしていたので部活動が中心でした。クラスでは友達と楽しく話したり、勉強したり、充実した毎日を過ごしていました。クラスメイトはいつも剣道部を応援してくれていたもので、それに応えられるよう練習に励みました。また定期考査なども手を抜かず、友人たちと競い合いながらがんばりました。



★大学では何を学んでいますか？

キャリアデザイン学部というところで学んでいます。中身は大きく3つに分かれています。1つめは幼少期の教育について学ぶ「発達教育キャリア」、2つめは社会に出てどういうふう to 夢をかなえるかを学ぶ「ビジネスキャリア」、3つめは家庭や地域とどう関わっていくのかを学ぶ「ライフキャリア」です。さまざまなことをいろいろな視点から学び、最終的に自分の学びたいキャリアを見つけていくことができます。



★教育実習中、楽しいことはなんですか？

生徒のみなさんと話すことです。授業もちろんですが、休み時間などに話しかけてくれる生徒がたくさんいて、その時間がとても楽しいです。また剣道部の練習に参加させていただき、高校生に戻ったような気がしています。

★教育実習中、大変なことはなんですか？

「授業をすること」です。高校生の時は、つい居眠りをしてしまうこともありました（笑）自分で授業をしてみて、1時間の授業を行うにはそれ以上のたくさんの準備が必要で、すごく大変なことなのだと痛感しました。皆さんも眠かったり、気乗りしなかったりすることもあるでしょうが、先生方は多くの準備をして、授業をしてくださっていますので感謝して学んでください。

★後輩にメッセージを…

母校に教育実習生として戻ってこられたことが何よりうれしかったです。担当は3年生の地

理の授業でしたが、他学年の授業も見学させていただき本当に勉強になりました。生徒全員と話すことはできませんでしたが、みなさんの授業・学校行事や部活動にがんばる姿を見て、私自身、パワーをもらいました。

みなさんにひとつ言いたいことは、高校時代はあっという間に過ぎてしまうということです。今しかできないことにどんどん挑戦してください。そしてこうやって学校に通えていることに感謝をし、小さなことでいいので目標や夢を見つけ、がんばってください。進学や就職、ほかにも大変なことがあると思いますが、「徳積み」をすれば、自分の成長へと繋がりますので何事もあきらめずがんばってください。

中 生吹さん：流通経済大学スポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科

★高校時代はどんな学校生活を送っていましたか？

剣道部に所属していたので、部活動と勉強を両立させた「文武両道」を意識した生活を送っていました。多くの時間や体力の大半を部活動に使っていたので、帰宅してからは勉強などをすることが難しかったので、授業をしっかりと聞いて理解するようにしました。

★大学では何を学んでいますか？

スポーツコミュニケーション学科に所属し、体育教師を目指して「できる、わかるという楽しさを味わうことができるスポーツ教材」について学んでいます。また、コミュニケーションを専門的に学び、円滑に意思疎通ができる技術を学んだり、身体を使ったさまざまなアクティビティに挑戦するプログラムにも取り組んでいます。

★教育実習中、楽しいことはなんですか？

授業で生徒のみなさんと一緒に汗を流しながら「できるようになる」という喜びを味わえることです。特に今取り組んでいる「縄跳び」はそれが一目瞭然にわかるので達成感があります。こういった喜びを共有できることが何よりも楽しいです。



★教育実習中、大変なことはなんですか？

教材研究と指導案作りです。授業を行う前に先生方がどれほどの準備をしてくださっているのかがわかり、その有難みを実感しています。



★後輩にメッセージを…

卒業生として母校で教育実習ができたことが本当にうれしかったです。勉強や部活動に一生懸命に取り組む姿と澁刺とした笑顔にたくさんの元気をもらいました。みなさんはこれから進学や就職など、さまざまな選択肢の中から道を切り開いていくことだと思います。先輩として一つ伝えたいことは「挑む勇氣」を持つことです。覚悟を持って行動したことはいつか必ず財産になります。諦めずに夢に向かってがんばってください。